



坪内 涼二

県議会レポートVOL. 24

ごあいさつ

9月8日より、9月定例会が開催されます。依然、新型コロナウイルスが猛威をふるい、7月の感染者数は2万3千人を超え、8月も7月を上回る感染者数が確認されています。感染者数の全数把握の見直しは、都道府県で対応が分かれたほか、県による部活動停止要請でも自治体によって対応が分かれ、対応の難しさを物語っています。

9月定例会では、引き続き新型コロナ対策や原油価格・物価高騰対策等について議論が交わされる予定です。一般質問では下記の項目で論戦に挑む予定です。それぞれにおいて問題点の共有と課題の解決、支援の充実が図られるようにしっかり準備し挑みたいと思います。

9月定例会日程

月	火	水	木	金
9/5	6	7	8 本会議	9 全員協議会
12 (休会)	13 (休会)	14 (休会)	15 代表質問	16 一般質問
19 敬老の日	20 一般質問	21 一般質問	22 一般質問	23 秋分の日
26 本会議	27 (休会)	28 一問一答	29 一問一答	30 常任委員会
10/3 常任委員会	4 特別委員会	5 特別委員会	6 特別委員会	7 (休会)
10 スポーツの日	11 本会議	12	13	14

9月定例会では一般質問を行います

■江の川治水と国道261号の冠水対策

平成30年7月及び令和2年7月、令和3年7月の豪雨災害では、国道261号が広範囲にわたり冠水し、全面通行止めとなり大きな影響がでました。県が管理する261号の冠水対策に加え、移転への県の関わり方、内水対策をはじめ、江の川下流域の治水対策が加速するよう再度一般質問で取り上げます。

■県西部の重度心身障害医療体制

県西部の障害医療の拠点である西部島根医療福祉センターにおいても医師不足による診療・療養体制の不安があります。県西部の拠点として、県の積極的な関わりのもと利用者の皆様が安心して利用し続けることができるよう同センターが抱える課題に対し、重点的な支援を求めます。

■多胎妊産婦への支援

双子などの多胎児の妊娠・出産・育児には大きな負担が伴います。国の行う多胎妊産婦支援があっても、割合の多くない多胎妊産婦への公的支援は十分でなく、支援の充実を提案します。あわせて初議会で取り上げた多子世帯への支援についても、この間の県の取り組みを確認し、支援充実を求めます。



総務委員会調査報告

安全安心な暮らしを守る防災・減災・防犯対策を調査テーマに総務委員会の県外調査が行われ、京都府舞鶴市にある第八管区海上保安本部、海上自衛隊舞鶴地方隊等を調査しました。海上保安庁と海上自衛隊の出先機関が同じ自治体に設置されているのは全国的にも珍しく、舞鶴市との連携体制も構築されていました。海保の巡視船や海上自衛隊の補給艦の見学し、出動状況などを確認しました。

その他、AIと犯罪心理学による特殊詐欺の未然防止研究に東洋大学と富士通と共同で取り組む尼崎市の事例や、岡山市で平成14年から進められる電子町内会による地域活性化、防災・防犯活動について調査を行いました。尼崎市の事例は、今年3月に実証実験が行われたばかりで、今後その成果等について検証が行われる予定です。岡山市の事例は、自治会によって取り組みに濃淡があり、普及のための取り組みを進めている状況でした。

先進技術の活用と行政の支援に加え、住民の主体的な関わりが、それぞれの取り組みにおいて最も重要であることを再認識することができました。

■人と防災未来センター(神戸市)

阪神・淡路大震災の経験を語り継ぎ、その教訓を未来に生かすをコンセプトに災害への備えを学ぶ防災学習施設で、展示や資料収集・保全、災害対策専門職員の育成等の機能を有しています。全国で災害が頻発化、激甚化するなか、震災の様子や防災に対する知識と意識を高めることのできる施設でした。



令和3年度 政務活動費収支報告

令和3年度に個人に支給されました政務活動費の収支についてご報告致します。新型コロナウイルス感染症の影響で、研修や要望活動が満足に行えなかったため、研修費や要望陳情活動費が前年度と比較して少なくなっている一方で、県議会レポートの発行回数を令和2年の6回から、令和3年は10回に発行を増やしたため印刷費及び新聞折込料が増加しています。

今後も適切に政務活動費を活用させていただき、議員活動に活かしていきたいと考えます。尚、領収書等は県議会ホームページで公開されておりますので、詳細については、そちらでご確認ください。

項目	支出額	前年度支出額	備考
調査研究費	33,800円	64,782円	調査活動のための燃料費・交通費
研修費	104,099円	187,615円	研修参加のための宿泊交通費
広聴広報費	906,041円	613,022円	県議会レポート発行、HP維持管理・報告会経費等
要望陳情活動費	2,160円	11,420円	陳情要望にかかる交通費等
会議費	12,380円	10,800円	諸会議への参加・交通費
資料購入費	206,484円	233,434円	新聞購読・書籍購入
事務所費	783,660円	780,732円	事務所家賃・水道光熱費、議事堂別館基本料
事務費	401,183円	402,997円	事務用品購入、電話料、複合機リース料他
人件費	882,850円	862,560円	事務員・アルバイト賃料
合計	3,332,657円	3,167,362円	
残余(返還額)	0円	72,638円	

